

平成29年4月1日からの市内循環バス 「MM シャトル」の運行ルートについて

<目次>

- 1 経過
- 2 検討した運行ルート及び交通管理者等からの指摘事項等
- 3 平成29年4月1日からの運行ルート
- 4 今後のスケジュール

1 経過

平成25年4月のルート再編時に、市内循環バスの一部ルート（武蔵砂川ルート・西ルートの一部）において、車両回転半径の大きな新型車両（日野ポンチョ）での左折時に対向車線へのはみ出しが確認され、交通管理者から三ツ藤西通り、三ツ藤中央通り交差点における当該車両での通行を制限されている。このため、当該箇所においては、旧型車両（日野リエッセ・三菱エアロミディ）を用いて現行ルートを維持している。【別紙1 参照】

一方、平成29年3月に車両の更新（新型車両2台）を予定しており、当該ルートの運行継続に必要な旧型車両数が不足するため、今後の運行ルートに関して検討を行い、改めて交通管理者との協議を行った。

2 検討した運行ルート及び交通管理者等からの指摘事項等

(1) 検討した運行ルート

変更ルート (A案)	<ul style="list-style-type: none">三ツ藤住宅内を通行しない迂回ルートを検討 (三ツ藤住宅 ⇄ 新青梅街道 ⇄ イオンモール方面のルート)三ツ藤中央通りバス停を廃止し、代替バス停を1か所設置
現行ルートの存続 (B案)	<ul style="list-style-type: none">現行ルートの存続可能な対応方策を検討

(2) 今回交通管理者から指摘を受けた事項等【別紙2参照】

3 平成29年4月1日からの運行ルート

今回交通管理者から指摘を受けた事項等を踏まえ、庁内で検討した結果、次の対策を講じた上で、平成29年4月1日以降も現行ルートによる運行を継続する。

(1) 三ツ藤中央通り、三ツ藤住宅西通り交差点にカーブミラーを設置し、当該交差点の安全確保を図る。

(2) 運行事業者と協議の上、「安全運行マニュアル」を改定し、安全運転に努める。

4 今後のスケジュール

年 月	内 容	備 考
平成28年12月	安全運行マニュアルの作成	
平成29年 3月	車両更新（新規車両2台の納車） カーブミラーの設置	
4月	現行ルートによる運行	